

直轄事業の事業計画（札幌市関係）
（平成22年度）

平成21年11月
北海道開発局

平成22年度概算要求 道路関係(直轄) 札幌市

改築系事業費(交通円滑化・地域連携・交通連携・沿道環境・交通事故重点)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成21年度当初		H21年度事業内容	H22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道12・275号	苗穂交差点	L=1.1km	110	720	144	・工事推進:札幌地区改良工、 札幌地区舗装工 ・測量設計 ・用地買収推進:札幌地区	・工事推進:札幌地区改良工 ・測量設計 ・用地買収推進:札幌地区	14~17億円程度	用地進捗率約67% 事業進捗率約49%
国道230号	小金湯拡幅	L=4.3km	99	555	111	・工事推進:札幌地区改良工、 札幌地区舗装工、 新一の沢橋(L=41m)上下部工 ・測量設計 ・用地買収推進:札幌地区	・工事推進:札幌地区改良工、 新一の沢橋(L=41m)上部工 ・測量設計	2~3億円程度	用地進捗率約90% 事業進捗率約74%
国道36号	札幌駅前通地下歩行空間	L=0.2km	80	1,400	280	・工事推進:本体工、内装工、電気設備工 機械設備工 ・測量設計 ・物件補償	・工事推進:改良工、舗装工、内装工、電気設備工 機械設備工 ・測量設計 ・物件補償	供用必要額 15~19億程度	用地進捗率約100% 事業進捗率約69% 北海道札幌市中央区北1条西3丁目~ 札幌市中央区大通西3丁目 L=0.2km H22年度供用予定
国道12号	北海道12号耐震補強	L=3.1km	—	—	—	—	・工事推進:東橋(L=133m)下部工	2~3億円程度	用地進捗率約1% 事業進捗率約3%
計				2,675	535				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)備考欄の用地進捗率は、平成21年10月時点

(注)備考欄の事業進捗率は、平成21年度補正予算時点

平成22年度概算要求 道路関係(直轄) 札幌市

無電柱化推進事業費(電線共同溝)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (百万円)	平成21年度当初		H21年度事業内容	H22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
一般国道5号	創成川電線共同溝	L=0.2km	650	650	217	事前支障移設 本体工事 路面復旧工事	-	-	平成21年度L=0.2km供用
一般国道36号	薄野東電線共同溝	L=0.9km	967	616	205	事前支障移設 本体工事 路面復旧工事	事前支障移設 本体工事 路面復旧工事	供用必要額 3~4億円程度	事業進捗率50% 平成22年度L=0.9km供用
一般国道36号	豊平電線共同溝	L=3.6km	3,102	726	242	事前支障移設 本体工事 路面復旧工事	事前支障移設 本体工事 路面復旧工事	4~5億円程度	事業進捗率15%
一般国道36号	豊平第二電線共同溝	L=2.6km	1,812	516	172	事前支障移設 本体工事 路面復旧工事	事前支障移設 本体工事 路面復旧工事	供用必要額 4~5億円程度	事業進捗率25% 平成24年度L=2.6km供用
一般国道230号	石山通電線共同溝	L=1.5km	1,723	316	105	事前支障移設 本体工事 路面復旧工事	事前支障移設 本体工事 路面復旧工事	供用必要額 3~4億円程度	事業進捗率20% 平成24年度L=1.5km供用
計				2,823	941				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)備考欄の事業進捗率は、平成21年度補正予算時点

平成22年度概算要求 道路関係(直轄) 札幌市

交通事故重点対策事業費・交通安全施設等整備事業費(一種)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成21年度当初		H21年度事業内容	H22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
一般国道5号	北34条創成川交差点改良	1箇所	6.8	260	52	・調査設計 ・工事	・工事	供用必要額2.3~2.8億円程度	・用地進捗率約100% ・事業進捗率約65% ・H23年度完成
一般国道12号	北1条東自転車歩行者道	L=0.9km	30.5	150	30	・調査設計 ・用地買収	・調査設計 ・用地買収	6.8~8.3億円程度	・用地進捗率約5% ・事業進捗率約5%
一般国道12号	厚別自転車道	L=0.8km	1.4	40	8	・調査設計 ・工事	・調査設計 ・工事	供用必要額0.7億円程度	・事業進捗率約50% ・H22年度完成
一般国道36号	美園3条6丁目交差点改良	1箇所	2.5	30	6	・調査設計 ・工事	・調査設計 ・工事	供用必要額0.1~0.3億円程度	・用地進捗率約0% ・事業進捗率約50% ・H24年度完成
一般国道230号	石山自転車歩行者道	L=0.7km	5.0	100	20	・調査設計 ・用地買収	・調査設計 ・用地買収 ・工事	供用必要額2.1~2.7億円程度	・用地進捗率約10% ・事業進捗率約20% ・H24年度完成
一般国道274号	伏古10交差点改良	1箇所	4.8	200	40	・調査設計 ・工事	・調査設計 ・用地買収 ・工事	供用必要額1.8~2.2億円程度	・用地進捗率約0% ・事業進捗率約60% ・H23年度完成
一般国道274号	流道むろ1丁目交差点改良	1箇所	4.7	50	10	・調査設計	・工事	供用必要額1.1~1.5億円程度	・用地進捗率約100% ・事業進捗率約25% ・H23年度完成
一般国道274号	北郷自転車歩行者道	L=2.1km	3.0	70	14	・調査設計	・調査設計 ・工事	供用必要額1.3億円程度	・事業進捗率約55% ・H22年度完成
一般国道275号	東苗穂交差点改良	1箇所	2.5	200	40	・工事	—	—	・H21年度完成
計				1,100	220				

(注) 合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注) 備考欄の用地進捗率は、平成21年10月時点

(注) 備考欄の事業進捗率は、平成21年度補正予算時点

平成22年度概算要求 道路関係(直轄) 札幌市

交通事故重点対策事業費・交通安全施設等整備事業費(二種)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成21年度当初		H21年度事業内容	H22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
一般国道5号	-	-	-	76	25	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、 情報収集器機(ITS)	道路照明、防護柵、区画線、情報提供機器 (道路情報板)	増加傾向 (0.9~1.2億円)	
一般国道12号	-	-	-	115	38	防護柵、区画線	防護柵、区画線、情報提供機器(道路情報板)	前年並み (0.9~1.2億円)	
一般国道36号	-	-	-	14	5	区画線、情報提供機器(道路情報板IP化)	区画線	減少傾向 (0.1億円)	
一般国道230号	-	-	-	133	44	防護柵、区画線、情報提供機器(道路情報 板)	防護柵、区画線、情報提供機器(道路情報 板)、情報収集器機(ITS)	前年並み (1.0~1.2億円)	
一般国道231号	-	-	-	17	6	区画線、情報収集器機(ITS)	区画線	減少傾向 (0.1億円)	
一般国道274号	-	-	-	25	8	防護柵、区画線、情報提供機器(道路情報 板IP化)	防護柵、区画線	減少傾向 (0.1~0.2億円)	
一般国道275号	-	-	-	14	5	区画線、情報提供機器(道路情報板IP化)	区画線	減少傾向 (0.1億円)	
一般国道337号	-	-	-	8	3	区画線	区画線	前年並み (0.1億円)	
一般国道453号	-	-	-	45	15	防護柵、区画線、情報提供機器(道路情報 板IP化)、情報収集器機(ITS)	防護柵、区画線	減少傾向 (0.1~0.2億円)	
計				447	149				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)備考欄の用地進捗率は、平成21年10月時点

(注)備考欄の事業進捗率は、平成21年度補正予算時点

北海道道開発局における平成22年度の維持管理関係費

北海道(札幌市)

(単位:百万円)

	平成21年度当初		平成22年度見込み (事業費)
	事業費	地方負担	
維持管理関係費	5,287	1,326	64 億円 ~ 42 億円

(注) 維持管理関係費とは、維持修繕費、沿道環境改善事業費(修繕)、雪寒地域道路事業費の全体額です。

(注) 平成22年度見込みは、今後の予算編成の過程で変更の可能性があります。